

活動報告

6月「田植祭り、自然工作、採りたて野菜を味わう」

活動日時：平成28年6月12日(日) 曇りのち少雨 午前10時～14時20分

参加人数：参加者26人(午前中のみ1名) + 保護者23名(幼児3人含む)

活動場所：堺自然ふれあいの森隣接なかよしの田畑

NPO法人いっちゃんクラブの独自事業として、民民の協働で取組んでいるイベントも8年目を迎えた。農の歳時記に従った年間を通じた農作業体験を子どもたちにしてもらい、あわせて農や自然の楽しさを味わい自然の大切さを学習してもらうイベントで28年度第3回目、農作業で重要な田植を体験するほか、森の恵みの木を活かした自然工作、新鮮野菜の収穫試食をして自然の楽しさと大切さを実体験する。

活動内容 農作業 : タマネギ・ジャガイモ掘り(各二畝分)
田植え(一人当たり3×22株)、機械植えの見学
自然工作: 自然の恵みを活かしたクラフト(木のチップの「フクロウ」とブンブンゴマ)
お楽しみ: エンドウとタマネギのスープ、タマネギサラダの試食

参加スタッフ: 27名

スケジュール

9:30-10:20	受付、スケジュール説明、先月の復習とコメ・野菜の学習、他
10:20-10:50	2班に分かれて交互にジャガイモ掘り、タマネギ掘り
10:50-11:30	田植え体験 一人当たり3条、22列に早苗株を植え付け
11:30-12:30	タマネギスープ等試食と昼食休憩
12:30-12:35	集合写真撮影
12:35-12:45	機械植え見学の後、森の館2Fへ移動
13:20-14:00	自然工作(木のチップの「フクロウ」とブンブンゴマの作成)
14:00-14:10	終了挨拶、次回内容説明など。
14:10-	終礼(希望する子どもにはバケツ栽培用の早苗を持ち帰らせた) 解散、片付け

ふりかえりなど

- ・昼頃から降雨の予報だったのでスケジュールよりも若干前倒しに進めたが子供達は順調に予定をこなしてくれた。
- ・ジャガイモもタマネギも比較的豊作であった。
- ・田植え体験では当初泥の感触に戸惑う子どももいたが、大半は裸足で田んぼに入り田植えを楽しんでいた。
- ・午後は保護者を含めて館に移動し自然工作を行った。
- ・試食ではスープは完食されていたが玉ねぎサラダを残す子どもが散見された。



畑の説明



ジャガイモ掘り



タマネギ掘り



大収穫



植え方の説明



田植え



田植え



機械植え見学



試食配膳



試食



集合写真



自然工作



自然工作



木のチップのフクロウ